

# 骨粗しょう症の 本格的な検査を定期的に 受診しましょう!



あなたの骨は大丈夫?

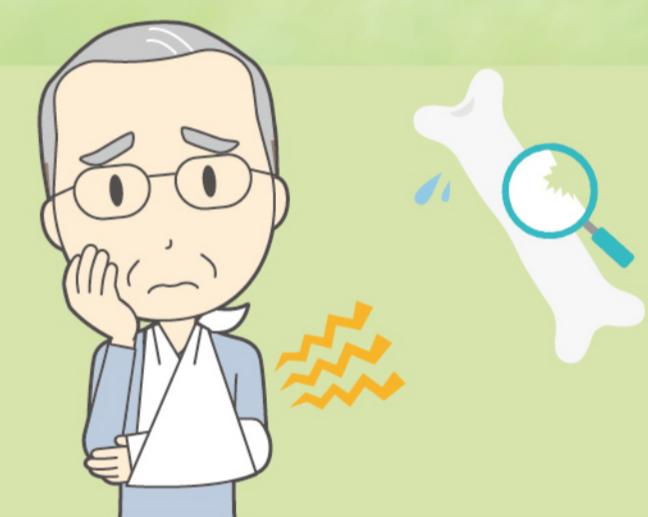


骨粗しょう症は、自覚症状がなく、知らないうちに進行することがほとんどです。自覚症状がないからこそ定期的に骨密度検査を受けることが重要です。

多くの病気と同じく、骨粗しょう症も早期発見により治療が可能です。

近年、簡易な骨密度測定機器が多く見受けられますが、正確な検査ではないため、骨粗しょう症の症状を見逃すこととも。

いつもの検診とともに、健康診断と一緒に、体の支柱の健康状態を確認しましょう。



## 布留クリニックの骨密度測定機器(DEXA)

DEXA(Dual-energy X-ray absorptiometry)とは、日本骨粗鬆学会ガイドラインや世界中の骨粗鬆症ガイドラインで基準測定器として定められているX線骨密度測定装置です。

微量な2種類のX線を照射して骨密度を測定する検査で、従来の骨密度検査(超音波法・MD法・CT法など)と比べてより精度の高い方法とされています。

診断に加えて、お薬の治療効果の評価にも適しています。検査時は撮影台に横になつていただくだけで、痛みもなく短時間で終了いたします。被ばく量が極めて少なく(胸部レントゲンと比べると1/6程度)、患者さんの負担が少ない検査です。

検査結果が分かりやすいのも特徴です。



## 骨粗しょう症とはどんな症状?

加齢とともに骨密度は低下しやすく、恐るべきは発見が遅れると日常のちょっとしたことで骨が折れてしまう脆弱性(ぜいじやくせい)骨折や、痛みを感じないまま知らない間に骨折(いつのまにか骨折)が起きることです。

検査で早期に骨粗しょう症の傾向が分かれば治すための治療計画が立てられます。

骨密度検査は、骨の健康を知る上で重要な手がかりです。

特に女性では症状が無くても、50歳以上になったら定期的に骨密度を測りましょう。



まずは医師にご相談を

骨粗しょう症検診について詳細は受付までお声がけください

**布留クリニック TEL.0748-86-3135**

滋賀県甲賀市甲南町寺庄1098 <https://furu-clinic.jp/common/images/h1.png>

